

埼玉大学ホームカミングデー二〇二五

埼玉大学・埼玉大学同窓会 共催

埼玉大学祭「むつめ祭」期間中の令和七年十一月二十二日(土)、秋晴れの下「埼玉大学ホームカミングデー二〇二五」が開催されました。

○歓迎会・講演会

会場 全学講義棟一号館三〇一講義室

義室

歓迎会では、埼玉大学同窓会井上直也会長のあいさつ、坂井貴文学長からあいさつ及び埼玉大学の近況報告がありました。坂井学長から、教育に関しては、アクティブラーニング型教育、数理・デ



秋晴れの中、盛況の「むつめ祭」



講演する溝口紀子氏

講師

日本女子体育大学教授
埼玉大学フェロー 溝口紀子 氏

演題

「女性の力が大学を変える
—埼玉大学から発信するジェンダーとスポーツの新时代—」

ータサイエンス・AIプログラム、アントレプレナー教育プログラムなどの学部横断型の教育に力を入れていること、研究に関して二つの研究「ERATO豊田植物感覚プロジェクト」、「X線分光撮影衛星XRISM(クリズム)」の取組、運営に関して学費の改訂を行うことなどについて報告がありました。また、これらは、『埼玉大学 統合報告書二〇二五』として公表しているとの話がありました。

続いて、特別講演が行われました。

講演では、まず、オリンピックを通してジェンダー史を見ていくと女性のスポーツ参入は世界を元気にしていること、女性の活躍できる時期・パフォーマンスの高まる時期が出産・育児と重なること、産後の競技復帰は難しいが、スポーツ科学により解決されようとし



301 講義室を埋める参加者

ていることをお話いただきました。さらに、女性が活躍できる組織では男性も伸びること、先生ご自身のフランスナショナルチームのコーチとしての経験から、育てた選手たちがコーチや指導者になっているのは、ダイバーシティーによるもので、それがフランスの強みであると結論付けられていました。最後に埼玉大学の学生などの男女比を挙げながら女性の比率を高めることによって大学での研究や企画に多様性が生まれてくるのでは

ないかと指摘されるとともに、人づくりの埼玉大学であってほしいとの期待が述べられました。

○懇親会

会場 第一食堂



あいさつする大澤会長

各学部同窓会長あいさつ、歓迎、秋季学生表彰がありました。清水誠名誉教授、教育学部から戸部秀之学部長、有川秀之副学部長、池内真知子主幹にもご参加いただきました。



懇親会での歓談